

2023年度 自己評価 学校法人都城コア学園 都城コアカレッジ

1 自己評価の目的と実施方法

学校運営が教育目標に沿って計画的に実施され、地域社会や企業・施設等のニーズに合致したものであるかを検証するとともに、学生が実践的な知識・技術を習得し、社会人としての責任の自覚を確認することで、学校改善を図り、教育水準を向上させることを目的とする。

評価に当たっては、4段階評価とし、可能な限り根拠や課題・改善策を明示するものとする。

なお、この自己評価結果は、学校関係者評価委員会に図り、その結果は公表する。

2 自己評価内容・項目

(1) 教育目的・教育目標・育成人材像 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的・教育目標・育成人材像は定められ、周知されているか。	4	3	2	1
学校の特色は明確にされているか。	4	3	2	1
地域社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか。	4	3	2	1

① 課題

・地域社会や企業、関係団体と連携を強める必要がある。

② 今後の改善方策

・各学科の特性に応じて、連携の在り方を検討していく。

(2) 学校運営

●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

教育目的等に沿った運営方針は定められているか。	4	3	2	1
運営方針に沿った事業計画は定められているか。	4	3	2	1
運営組織や意思決定機能は明確にされ、有効に機能しているか。	4	3	2	1
人事や資金での処遇に関する規定等は整備されているか。	4	3	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか。	4	3	2	1
教育活動等における情報公開が適切になされているか。	4	3	2	1

① 課題

・職員間や学園内の共通理解や協働のための新しい情報システムを導入する必要がある。

② 今後の改善方策

・Wi-Fi 環境や Teams を整備し、学生と教職員、教職員間の連絡、業務の効率化を図る。

(3) 教育活動

●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

各学科目標は対応する業界の人材ニーズに方向づけられているか。	4	3	2	1
教育理念や学科目標に沿うカリキュラムが体系的に編成されているか。	4	3	2	1
企業・施設との連携により、カリキュラムの見直しが行われているか。	4	3	2	1
キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫等が行われているか。	4	3	2	1
資格取得の指導体制、カリキュラムでの体系的な位置づけはあるか。	4	3	2	1
各学科の学習時間は確保されているか。	4	3	2	1
各学科の教育到達レベルは明確にされているか。	4	3	2	1
授業評価の実施・評価体制はあるか。	4	3	2	1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4	3	2	1
教師のスキルアップや指導力向上の研修が行われているか。	4	3	2	1

① 課題

・各学科の実習やインターンシップについて、新型コロナに対応した変更や延期を行ってきた。今後はカリキュラムも含めて、従前の形態や内容に戻す検討を行う。

② 今後の改善方策

- ・協力施設や関係団体との協議を密に行っていく。

(4) 教育成果 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職率の向上が図られているか。	4	3	2	1
資格取得率の向上が図られているか。	4	3	2	1
全員進級への取組がなされているか。	4	3	2	1
退学率の低減が図られているか。	4	3	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・今年度から介護福祉科に続き、ICT エンジニア科も宮崎県の職業訓練の委託を受けた。卒業時の職業選択の幅を広げる必要がある。

② 今後の改善方策

- ・国家試験や幅広く就職活動ができるよう、継続してカリキュラムの見直しを行う。

(5) 学生支援 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

就職・進学に関する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか。	4	3	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか。	4	3	2	1
学生自治会活動等への支援体制はあるか。	4	3	2	1
高校との連携によるキャリア教育の取組が行われているか。	4	3	2	1
保護者と適切に連携しているか。	4	3	2	1
卒業生への支援体制はあるか。	4	3	2	1

① 課題

- ・介護福祉科の学生募集につなげていくために、新規の修学支援制度の実現に向けて、協議していく。
- ・学校生活の場面で配慮を必要とする学生への対応を検討していく。

③ 今後の改善方策

- ・新規の修学支援制度について、介護福祉科の実習協力施設との協議を進めていく。
- ・職員間の情報共有を図っていく。

(6) 教育環境 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

施設・設備は教育上の必要性に対応できるように整備され、適切に管理されているか。	4	3	2	1
学外の実習施設等について、十分な教育体制を整備しているか。	4	3	2	1
防災に対する体制は整備されているか。	4	3	2	1

① 課題

- ・学生への連絡や職員の業務の効率化を図る必要がある。

② 今後の改善方策

- ・Wi-Fi 環境や Teams を整備し、学生と教職員、教職員間の連絡、業務の効率化を図る。

(7) 学生募集と受け入れ ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

学生募集活動は適正に行われているか。	4	3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1
学生納付金は妥当なものとなっているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1

① 課題

- ・入学者数及び学生数の減少に歯止めをかける必要がある。

② 今後の改善方策

- ・オープンキャンパスの回数を増やし、学園祭と切り離して実施する。
- ・年度初めの高校訪問により、高校関係者へのオープンキャンパスの周知を図る。
- ・宮崎県の職業訓練等、社会人の出願に向けた広報活動の在り方を考察する。

(8) 財務 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1
財務について会計監査が適正に行われているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1
財務情報公開の体制整備はできているか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1

① 課題

- ・健全な財務基盤を維持していく。

② 今後の改善方策

- ・学校全体で学生募集の工夫を図っていく。

(9) 法令等の遵守 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1
自己評価結果を公開しているか。	4	<input checked="" type="checkbox"/> 3	2	1

① 課題

- ・複数のコミュニケーション手段があるため、個人情報の保護に努める必要がある。

② 今後の改善方策

- ・職員間の意思疎通を図り、個人情報の保護に関する職員研修を実施する。

(10) 社会貢献 ●適切：4 ほぼ適切：3 やや不適切：2 不適切：1

地域に対する公開講座・社会訓練の受託等を積極的に実施しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 4	3	2	1

① 課題

- ・都城市等からの業務委託と臨時的な業務依頼を調整していく必要がある。

② 今後の改善方策

- ・宮崎県の職業訓練や都城市等からの業務委託について、その受講者の拡充を図る方策を検討していく。